

科目区分	専門教育科目	科目名	介護の基本Ⅱ-3		科目コード	17F410	担当者	長尾 久美子			
対象学生	介護福祉士コース2年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	介護福祉士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
介護における安全の確保と、介護従事者の健康管理の重要性について理解し実践につなげる。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 思考・表現・創造力	⑤ 実行力・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	介護実践における連携と安全の確保について理解する。					○	○	○	○	◎	○
2.	介護職の心身の健康管理と環境の整備について理解する。					○	○	○	○	◎	○
3.						○	○	○	○	◎	○
4.						○	○	○	○	◎	○
5.						○	○	○	○	◎	○
授業方法						成績評価の方法と割合					
基本事項については講義を行うが、視覚教材を活用したり、演習、グループ協議など取入れ、実習などの実践場面に結び付けられるような授業とする。また、単元ごとに小テストを行い、理解状況を確認する。						定期試験（60%） 臨時試験（20%） 受講態度（20%）					
準備学修						課題等への対応					
日頃から介護に関する体験談などの書籍を読んだり、新聞やテレビ等を見て、介護に関わる社会状況に関心をもつ。通常の学習時間は30分程度とするが、小テストの復習や主題を深く理解するための自己学習など相当の時間を確保する。						小テストや提出物などは採点等行い、次回の授業時に学生に返還のうえ、必要に応じて指導する。					
授業計画											
第1回	多職種連携の意義と目的										
第2回	協働職種の機能と役割										
第3回	利用者を取り巻く多職種連携の実際										
第4回	地域連携										
第5回	介護における安全の確保										
第6回	リスクマネジメント、ケアの向上										
第7回	事故防止、安全対策のためのリスクマネジメントのしくみ										
第8回	生活の中のリスクと対策										
第9回	感染対策の基礎知識										
第10回	感染予防の基本										
第11回	感染対策とリスクマネジメント										
第12回	介護に携わる人の健康管理の意義と目的										
第13回	こころの健康管理・からだの健康管理										
第14回	労働環境の整備・労働安全の基本原則										
第15回	介護福祉士を目指す皆さんへ										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
教科書 「介護の基本Ⅱ」（新・介護福祉士養成講座第4巻） 編集：介護福祉士養成講座編集委員会 出版：中央法規 参考書 「介護福祉士国試ナビ2018」（中央法規） 「QB介護福祉士国家試験問題解説2018」（MEDIC MEDIA）						介護者の心身の健康が、より良い介護の基本です。日頃からの健康管理に気を付けましょう。					